

説明会の主な質疑応答について

平成 27 年 1 月 25 日（日）

【質問】

- ・御殿山小倉線の整備予定はどうなっていますか。

【回答】

- ・平成 25 年 4 月 1 日に土木部が公表した「[主要な道路・公園の整備について](#)」に示したとおりです。その計画区間の整備後、御殿山駅から渚禁野線の区間を整備します。

【質問】

- ・交差点部分の安全対策はどのように考えていますか。起点部交差点には信号を設置してもらいたいです。

【回答】

- ・交差点の安全対策については、御殿山小倉線を主道路、それに取り付く道路を従道路として計画しており、従道路に横断歩道を設置することで歩行者等の安全対策を図るように考えております。また、現在は信号を設置する予定はありませんが、交差点の形状等と合わせて、今後も関係機関と継続して協議を行っていきます。

【質問】

- ・事業認可の制限がかかる区域はどの範囲ですか。住宅地も収用の区域に入るのですか。

【回答】

- ・制限がかかる範囲は、都市計画幅員 14m～15mのコマツ工場区域内です。住宅地は収用の対象区域ではありません。

【質問】

- ・小倉地区の道路に近接するブロック塀は取り壊すのですか。また、その場所に新たに設置するフェンスの高さはどうなるのですか。

【回答】

- ・ブロック塀が適切に維持管理出来るかによって判断しますが、現在は撤去する予定です。なお、復旧には遮音効果のある目隠しフェンスを適切な高さで設置する予定です。また、住宅地への侵入を防止する忍び返しを付けます。

【質問】

- ・工事の際の騒音はどうですか。

【回答】

- ・工事の騒音については、出来る限り軽減するように努めます。しかし、近接する方々にはご迷惑をお掛けすることになってしまうと考えておりますので、何卒ご理解、ご協力をお願いします。

【質問】

- ・植樹帯を歩道と自転車道の間から、住宅地側へ寄せたのはなぜですか。

【回答】

- ・植樹帯は住民の方や関係機関との協議によって、現在の位置に変更しました。それに伴って、住宅側へ落ち葉が落ちること等が懸念されるために、中木を植える予定です。

【質問】

- ・御殿山小倉線に既設道路は取り付きますか。

【回答】

- ・緊急時などの避難路とするためにも出来る限り、現道が取り付く箇所については御殿山小倉線と接続させる計画です。ただし、階段形状となり歩行者のみが通行可能な箇所もあります。

【質問】

- ・道路に近接する住民に対して個別に説明してもらえますか。

【回答】

- ・希望があれば個々にご説明させていただきます。

【質問】

- ・御殿山小倉線の内、コマツ側に出入り口は出来ますか。

【回答】

- ・御殿山小倉線にコマツ工場の出入り口は設置しない計画です。